



G7 ジェンダー平等担当大臣と市民社会の対話

東京

2023年6月26日, 16:30時 (日本時間)

駐日欧州連合代表部・W7 ジャパン共催
内閣府男女共同参画局後援

概要

イベント名	G7 ジェンダー平等大臣と市民社会の対話
日程	2023年6月26日(月)
時間	<ul style="list-style-type: none"> ディスカッション: 16:30 - 19:00 JST / 9.30 - 12.00 CEST レセプション: 19:00 - 20:30 JST (会場参加者のみ)
目的	<p>G7 男女共同参画・女性活躍担当大臣会合は2023年6月24日・25日、栃木県・日光で開催される予定です。</p> <p>男女共同参画大臣会合に期待されることは、5月19日から21日に開催された各国首脳によるG7広島サミットを受け、首脳コミュニケに盛り込まれたジェンダー平等・フェミニスト課題に関する内容をいかに実現していくのかということです。リーダーによるコミットメントをさらに推し進めていくためには、市民社会との密接な協力は欠かせません。本イベントの目的は、男女共同参画大臣会合の成果を市民社会と議論し、次回のG7議長国であるイタリアに向け機運を持続させることにあります。</p>
登壇者	<ul style="list-style-type: none"> 欧州委員及びG7 ジェンダー平等大臣／代表 日本及びG7 各国等からの市民社会代表 G7 ジェンダー平等アドバイザー評議会 (GEAC) メンバー
ハイブリッド参加	<ul style="list-style-type: none"> 対面: 招待者限定 オンライン: 一般オープン メディア: オープン
会場	<ul style="list-style-type: none"> 対面: イベント/レセプションとも東京都港区南麻布 4-6-28 EUROPA HOUSE オンライン: ZOOM (登録者に後日送付)
言語	<p>同時通訳(英・日)</p> <p>手話/ 文字通訳(日)</p>
登録	<p>https://ja.eujapanspa.jp/g7genderdialogue (対面・オンラインとも)</p> <p>https://forms.gle/YPpnnashuKSjLRBK8 (メディア登録専用)</p>



プログラム

(敬称略)

対話イベント	
16:30	オープニング
	開会 MC – 草野洋美, W7 アドバイザー, ジョイセフ
	開会挨拶 – ヘレナ・ダッリ欧州委員 (平等担当)
16:40	導入セッション
	1) G7 男女共同参画大臣会合で何が議論されたか? <ul style="list-style-type: none"> 小倉将信男女共同参画・女性活躍担当大臣
16:47	2) GEAC 代表によるレスポンス <ul style="list-style-type: none"> ユッタ・アルメンディンガー, 2022 年 GEAC 議長・WZB ベルリン社会科学センター長 (ドイツ) 黒田玲子, 東京大学名誉教授・中部大学特任教授
16:50	3) W7 代表によるレスポンス <ul style="list-style-type: none"> 斎藤文栄, W7 ジャパン共同代表, ジョイセフ マルティナ・ロガノ, W7 アドバイザー、国際人権コーナー (イタリア)
16:53	G7 大臣と市民社会によるテーマ別対話
16:53	<ul style="list-style-type: none"> モデレーター: 三輪敦子, W7 ジャパン共同代表、ヒューライツ大阪
17:00	セッション I – 25min
	トピック: I. ダイバーシティ (インターセクショナリティ, 障害, LGBTQI+, 民族, 包摂) II. 暴力の撲滅および身体の自律性 (ジェンダーに基づく差別, 紛争に起因する性暴力, セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)
	1) 大臣 5 min x 2 (10min) <ul style="list-style-type: none"> カトリーナ・フォトバット 米務省グローバル女性問題室シニアオフィシャル (米国) ジュリア・ロングボトム 駐日英国大使 (英国)
	2) 市民社会 3 min x 4 (12min) <ul style="list-style-type: none"> 神谷悠一, LGBT 法連合会, P7 (Pride7) 藤原久美子, DPI 女性障害者ネットワーク 北仲千里, 全国女性シェルターネットワーク 福田和子, W7 ジャパン共同代表, #なんでないのプロジェクト
17:25	セッション 2 – 25min
	トピック: III. 経済的正義 (ケア・エコノミー/戦略 – アンペイドケアワーク, ディーセントワーク, 十分に廉価な公共ケアサービス, 女性が多数を占める労働の公正で十分な扱い) IV. デジタル技術と女性
	1) 大臣 5 min x 3 (15min) <ul style="list-style-type: none"> エウジェニア・マリア・ロチェッラ 家庭・出生率・機会均等担当大臣 (イタリア) 小倉将信 男女共同参画・女性活躍担当大臣



	<ul style="list-style-type: none"> イザベル・ローム 女男平等・多様性・機会均等担当大臣 (フランス)
	<p>2) 市民社会 3min x 3 (9min)</p> <ul style="list-style-type: none"> ダイアナ・サロシ, W7 アドバイザー, オックスファム・カナダ (カナダ) 松元千枝, W7 アドバイザー, アンフィルター ローレン・パワー, W7 アドバイザー, Young Professionals in Foreign Policy (YPFP) Tokyo (日本/米国)
17:50	セッション 3 - 25 min
	<p>Topics:</p> <p>V. アカウタビリティ・メカニズム及び財源</p> <p>VI. 意思決定における女性のリーダーシップと参加</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 大臣 5 min x 2 (10min) リサ・パウス 家族・高齢者・女性・青少年大臣 (ドイツ) ジェナ・サズ 女性・ジェンダー平等・青少年担当大臣政務官 (カナダ)
	<p>1) 市民社会 3min x 3 (9min)</p> <ul style="list-style-type: none"> ユリアナ・ローザン, W7 アドバイザー, ドイツ女性団体全国協議会 (ドイツ) 浅倉むつ子, 国際女性の地位協会, 女性差別撤廃条約実現アクション サチーニ・ペララ, W7 アドバイザー, Realizing Sexual and Reproductive Justice (RESURJ)(スリランカ) (オンライン参加)
18:15	セッションに対するコメント及びレスポンス- (20mins)
	1) 会場からのコメント (5-6 person x 1 min each)
	2) 大臣からのレスポンス 7 x 2 min (14 min)
18:35	未来に向けた展望(20mins)
	<p>1) 市民社会 (15min)</p> <p>W7 イタリア (3min)</p> <ul style="list-style-type: none"> クラウディア・セグレ, Global Thinking Foundation (イタリア) <p>ユースからの発言 (4x2min)</p> <ul style="list-style-type: none"> 田中梨奈, Japan Youth Platform for Sustainability 能條桃子, No Youth No Japan, FIFTYS PROJECT 山島凜佳, プライドハウス東京 小池宏隆, グリーンピース・ジャパン
	2) 閉会挨拶 ダッリ欧州委員 (3min)
18:55	閉会 (MC)

レセプション

19:00	歓迎の辞: ジャン=エリック・パケ氏 駐日欧州連合 (EU) 大使
	林陽子, 元女性差別撤廃委員長/弁護士
	乾杯: 三輪敦子, W7 ジャパン共同代表
20:30	レセプション終了